



たかがい恵美子の活動報告

春寒の庭先に梅花ほころぶ様を見て、ふと心和む季節となりました。本年はこれまでの出会いを大切に、各方面でお心を砕いて下さる皆様と交流を深めながら新たな平常の構築に努めて参ります。



実効性のある政策の実現に取り組む

隠岐郡海士町の大江町長等が厚生労働省を訪ね、今後の医療体制強化について意見交換しました。離島・中山間地域の医師確保支援や基金事業の充実はもちろんのこと、より地域特性に配慮された制度整備を早急に進めることが必要であることをお伝えしました。地域の隅々に目を配り、一人一人の暮らしに寄り添う政策が実現されるよう、ともに頑張ります。



危機管理・医務技術総括審議官

たかがい塾（日赤看護大学大学院）を継続



15年目を迎えた日赤看護大学の特別ゼミは、久しぶりに広尾学舎で開催しました。年齢も経歴も多様な院生たちが集い研鑽を積む学びの場には、いつも新鮮な気づきがあって、とても楽しみです。未来を担うリーダー達のこれからを大いに期待し応援しています。

各地でがんばる仲間とともに行動する



看護連盟の皆様よりお招きいただき、岡山市と水戸市で講演を行いました。国政において長年取り組んできた健康政策や社会保障制度整備に関する成果、その予算獲得状況と各種事業の進捗、これからの展望や人材育成などについてお話をさせていただきました。フロアから御心のこもった励ましをたくさん頂戴し、新たな希望を得た気持ちにもなりました。深く感謝しております。



地域からの情報発信に取り組む



2/22午後に、松江市内で「次代の社会活力を形成する女性健康政策オープンフォーラム」が開催されます。有識者を交え、人生100年時代の地域活性化並びに女性の生涯の健康福祉の推進に関心をお持ちの皆様と、これからをともに考える企画です。



「人と地球に優しい政治を求めて ～私たちのウェルバイフ～」院内集会

